

平成 29 年度

# 学生によるオレンジリボン運動

## 長崎純心大学 実施報告書



実施主体 地域包括支援学科 1 年生

実施内容 平成 29 年 11 月 11 日、児童虐待防止推進月間街頭キャンペーン

### ①事前に取り組んだ内容

- 事業において、長崎県における児童虐待の現状と課題について長崎県こども家庭課より講義を受け、長崎県における児童虐待の現状を理解した。
- 長崎県で専門里親として活動されている里親の体験談を聞き、社会的養護についての理解を深めた。
- 街頭キャンペーンの準備として、配布するオレンジリボンの作成を行った。

### ②実施期間に取り組んだ具体的内容

平成 29 年 11 月 11 日（土）、長崎県こども家庭課と協力し、長崎市浜町アーケードにて市民に向け、児童虐待防止に関するリーフレットやオレンジリボンなどを児童虐待防止のシンボルカラーであるオレンジのジャンパーを着用して配布するとともに、広報啓発を行った。また、広報啓発の際は、「189」等の通告制度についても説明を行った。

### ③オレンジリボン運動を終えて…

児童虐待に関する現状や課題を学ぶ過程で、自分たちが生活する地域でどのようなことが起きているのか身近な問題として捉えるとともに、里親の具体的な活動を知ることを通して、他人事ではなく自分たちの問題として児童虐待を捉えることができた。里親の方からは、里親として里子を養育していくうえで、社会全体で擁護していく施策が展開されて行っているにも関わらず、周囲の認識不足などについて、具体例を挙げながら説明していただき、学生自身がこれから学び、実践していかなければならないことについて考えることができた。事前学習を通して理解したことを一般市民に伝えることで、児童虐待の一助となることを理解することができた。さらに、児童虐待防止については、市民の意識、関心が最も必要であるということを確認する契機となった。今後も継続して活動を続けていきたいと考えている。

